取扱説明書

保証書付き

裏表紙が保証書になっています。

HITACHI
Inspire the Next

家庭用

日立泡立て洗顔エステ

型式 WB-K01
（ダブリュービー　ケー）

WB-K801
（ダブリュービー　ケー）

お買い上げありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みになり正しくご使用ください。
お読みになった後は大切に保存してください。

- **水洗いタイプ**

もくじ

ご使用前の準備 …… 2
各部の名称と働き …… 4
安全上のご注意 …… 5
使いかた …… 8
お手入れ …… 12
「故障かな」と思ったときは …… 14
トラブルQ&A …… 15
お客様ご相談窓口 …… 16
消耗品・別売品 …… 16
保証とアフターサービス …… 17
仕様 …… 18
製品を廃棄するときのお願い …… 18

4902530060232

ご使用前の準備

乾電池の入れかた

- **電池寿命[1日1回(1回当たり4分間)使用した場合]**
  約1か月 [日立アルカリ乾電池LR6(EX-S)使用]
  ※お手入れのしかた、周囲温度などの使用条件によっては、使用回数が少なくなることがあります。

乾電池使用上のご注意

1. 液漏れした電池は使用しないでください。
2. アルカリ乾電池以外の電池(単3形)を使用した場合、使用回数が少なくなることがあります。
3. 本体の表示に合わせて⊕と⊖を正しく入れてください。
4. 使用推奨期間内の乾電池を使用してください。
5. 使い切った電池はすぐに取り出してください。
6. 使用済みの電池は、お住まいの地域の条例などに従って廃棄してください。

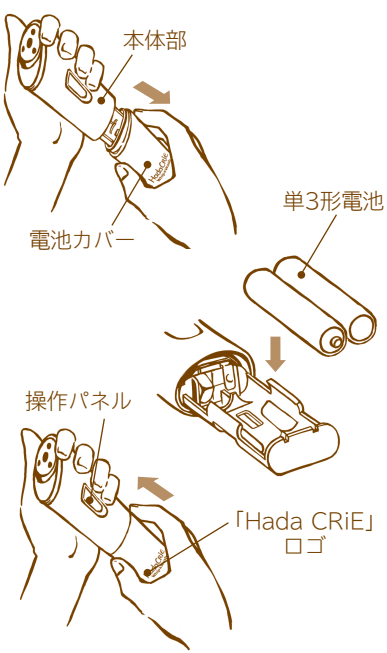
1 電池カバーをはずす。
図のように、電池カバーを引き抜きます。

注意
- 電池カバーは本体部を持ってはずします。

2 電池(単3形2本)を本体の表示に合わせて正しく入れる。

注意
- 2本とも同じ種類の新しい電池を入れてください。
- 電池の⊕⊖の向きを間違えると動きません。

3 電池カバーを取りつける。
本体の操作パネル面に電池カバーの「Hada CRiE」ロゴがくるように取りつけます。



注意

- 方向を間違えると取りつけできません。
- 確実に取りつけないと、使用時本体内部に水が浸入します。（故障の原因）

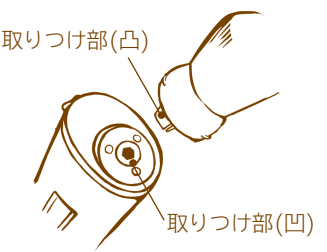
ご使用になる前に

- メイクはクレンジング剤で落としてください。
- 肌のお手入れは、洗顔モード時の1日1回2分以内です。2分以上の連続使用は、肌トラブルを起こす原因となりますのでおやめください。

★ 使い初めの方、肌の敏感な方は毎日使用せず適度に間隔をあけてご使用ください。

1 筆を取りつける。

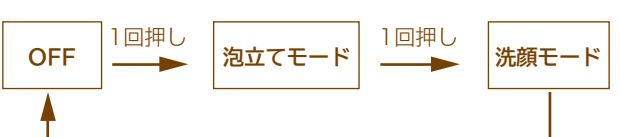
筆の保護キャップをはずし、取りつけ部(凸)を、本体の取りつけ部(凹)へ押し込みます。



2 モードの種類

モード	時間	機能と説明	動作内容
泡立て	2分	本体に取りつけた筆が回転し洗顔料を泡立てます。	洗顔料を筆にしっかりとなじませるため最初の10秒はゆっくり回転します。10秒後からは自動停止まで同じスピードで回転します。
洗顔	2分	本体に取りつけた筆が振動し肌の汚れを浮かせて落とします。	2分間を30秒ごとに4回に区切って振動します。約30秒経過すると、お手入れ時間の目安として一度振動が止まります。

3 モードの切り替え



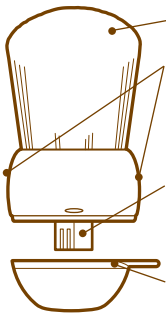
※各モードは2分間で自動停止します。
※泡立てモードが自動停止後、スイッチを押すと洗顔モードに設定されます。

各部の名称と働き

付属品

熊野筆® 型式：WB-F1

保護キャップをはずし、本体に取りつけます。
※本体に取りつけずに保護キャップをつけた熊野筆®単体で、洗顔ブラシとしてもお使いいただけます。



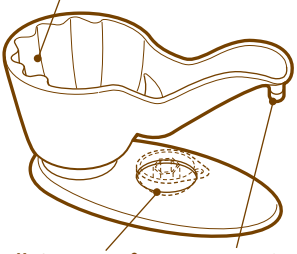
筆

毛足調整つまみ
つまみを上げると毛足が短くなり小鼻周辺など念入りにケアできます。

取りつけ部（凸）
本体や泡立てボウルに取りつける部分です。

保護キャップ
取りつけ部(凸)の保護と、泡立てモード時の水分補充に使用します。

泡立てボウル
筆を取りつけた本体を置き、泡立てをします。



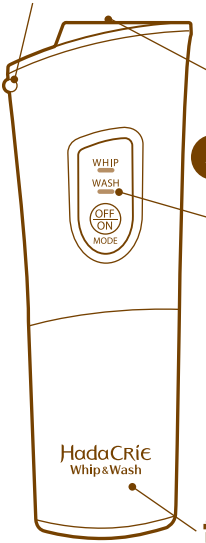
保護キャップ置き

つり下げ部
使用後に筆をつり下げ乾燥させます。

転倒防止ストッパー

取りつけ部（凹）

本体



操作パネル

WHIP(ホイップ)ランプ
（緑色）
泡立てモード時に点灯します。

WASH(ウォッシュ)ランプ
（オレンジ色）
洗顔モード時に点灯します。

スイッチ
泡立て→洗顔→OFFの順にモードが切り替わります。

電池カバー

安全上のご注意

必ずお守りください　つづく

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。
  いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注意	取り扱いを誤った場合、**使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害（家屋・家財など）の発生が想定される危害・損害の程度。**

<絵表示の例>

	記号は、**「禁止」(しないでください)**を示します。 「分解禁止」
	記号は、**「強制」(必ずしてください)**を示します。 「必ず守る」

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠ 警告

禁止	**取扱説明書に記載されている以外の使いかたはしない。**（事故やトラブル、故障の原因）
	顔と首、デコルテ以外に使用しない。（事故やトラブルの原因）
	目のまわりのお手入れはしない。（目の充血や炎症の原因）
	子どもには使わせない。また幼児の手の届くところに置かない。（けがの原因）
	本体や電池を火中に投入しない。（事故やけがの原因）

安全上のご注意

⚠警告

禁止

次のような方は使用を避ける。(事故やトラブルの原因)

- ●急性(疼痛性)疾患の人
- ●感染症疾患のある人
- ●顔面神経痛の人
- ●妊娠中の人
- ●生理中の場合
- ●アトピー性皮ふ炎の人
- ●アレルギー体質の人
- ●特に肌が敏感な人
- ●ステロイド系ホルモン剤の長期使用や肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人
- ●飲酒している場合や薬を服用中の場合、疲労が激しい場合

下記の部位には使用しない。(事故やトラブルの原因)

- ●整形手術をした部位
- ●眼球および上まぶた
- ●傷口
- ●顔面黒皮症
- ●口の中等粘膜の部位
- ●ニキビや吹出物で炎症を起こしている部位
- ●痛覚、知覚障害を起こしている部位
- ●皮ふの下に金属、プラスチック、シリコン等を埋め込んである部位
- ●カユミやホテリ、物理的刺激などによる病的なシミのある部位
- ●化粧品等で皮ふ炎を起こしている部位

必ず守る

使用中痛みや不調を感じたときや、使用後肌に異常を感じたときは、使用を中止して専門医に相談する。
(肌トラブルなどの原因)

使用時間や使用頻度は取扱説明書の指示を守る。
(事故やトラブルの原因)

使いはじめの方は、肌の様子をみながら使用する。
(肌トラブル、体調不良の原因)

分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人が修理しない。
(火災、感電、ケガの原因)
※修理はお客様ご相談窓口へご相談ください。

⚠注意

必ず守る	**肌に吹き出物や傷などがある場合は、ご使用時に注意する。**（肌を傷つける原因）
必ず守る	**次のことを守らないと電池の発熱、液漏れ、破裂により、けがや故障の原因になる。** ● 電池の使用表示に従って正しく使用する。 ● 定期的に点検（液漏れ）する。 ● 1か月以上使用しないときは、電池を取り出しておく。 ● 乾電池を交換するときは、使用推奨期限内の新しい乾電池を使用する。
必ず守る	**ご使用前に、筆の肌あたりや筆の中に異物がないかを確認する。**（肌を傷つける原因）
必ず守る	**水中につけ置きしない。**（故障の原因）
禁止	**落としたり、強い衝撃を与えたりしない。**（けが・故障の原因）
禁止	**手作りの洗顔料、スクラブ入りまたはピーリング作用のある洗顔料などは使用しない。**（肌トラブル、故障の原因）

使いかた

⚠警告	**目のまわりのお手入れはしない。** （目の充血や炎症の原因）
⚠注意	**肌にけがや傷がある場合は絶対に使用しない。** （肌のトラブルや痛みの原因）

- **初めてお使いの場合は、腕の内側など目立たない部分で試してから、お使いください。**

泡立てモード

1 筆全体にしっかり水を含ませ、泡立てボウルを濡らす。

筆は表面だけでなく、中までしっかりと水を含ませてください。

筆の水分が足りないと、泡立ちが悪くなる場合があります。

2 洗顔料を筆につける。

洗顔フォームの場合

ふだんお使いの量を筆につけます。

石けんの場合

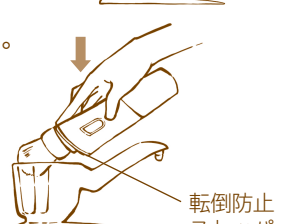
手に持った石けんを水で濡らし、筆で円を描くように10回程度まわします。
・石けんの大きさや形により差があります。

パウダー、リキッド、ジェルの場合（泡立タイプのもの）

ふだんお使いの量を泡立てボウルの中に入れ筆を使ってなじませて溶かします。
水が少ない場合は保護キャップを使い足してください。
※洗顔料以外は使用しないでください。

3 泡立てボウルにセットする。

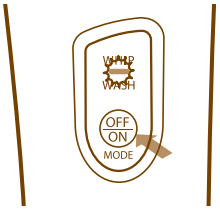
転倒防止ストッパーを下にして泡立てボウルにしっかり押し込んで固定します。



本体の向きが間違っていたり、本体が浮いていると泡立ちが悪くなります。

4 本体の操作パネルのスイッチを押す。

泡立てモードになりWHIPランプが点灯します。本体に取りつけた筆が回転し、洗顔料を泡立てます。



5 途中で泡立てを中止する場合は、スイッチを2回押して「OFF」にする。

2分経つと自動停止します。

上手に泡立てをするためのアドバイス

- 筆に水をしっかりと含ませる。
- 泡立てボウルから本体が浮かないようにしっかりと固定する。
- 泡立てモード開始から20～30秒経過してもボウルの半分も泡が立たない、泡が少量でペースト状態になる場合は、水が足りません。
  ※筆の保護キャップを使用し、泡立てボウルの中に水を入れます。
- 泡がサラサラとした液状になる場合は、水分が多すぎます。一度スイッチを「OFF」にして、洗顔料を足してください。
- 冷水よりも、ぬるま湯の方が泡立ちやすくなります。
- 洗顔フォームを使用する場合、筆の中心あたりにつけます。

洗顔モード

1 顔を濡らす。

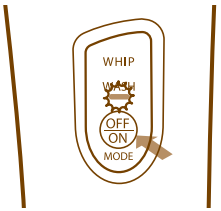
・メイクはクレンジング剤で落としてください。

メイク落としではありません。

使いかた

2 本体の操作パネルのスイッチを押す。

・洗顔モードになりWASHランプが点灯します。
本体に取りつけた筆が振動します。



泡立てモードが自動停止後はスイッチを押すと自動的に洗顔モードに設定されます。

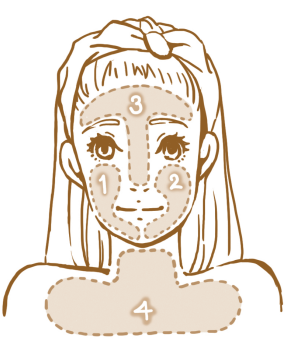
3 筆で洗顔する。

筆に含んだたっぷりの泡を振動させて汚れを浮かせて落とします。

・泡立てモード（回転）では使用しないでください。
・泡の量が少ないと摩擦などの原因となりますので多めの泡でお手入れしてください。
・肌に押しつけたり、こすりつけたりせず筆が肌にそっと触れる程度でお使いください。（肌トラブルを起こす原因）
・長時間肌の同一部位にとめず移動させてください。

洗顔のポイント

図のように顔からデコルテを4つのゾーンにわけます。
①②両ほほ→③Tゾーン→④デコルテの順に洗います。
各ゾーンは30秒がお手入れの目安です。
・30秒ごとに一度振動が止まります。



※使い初めの方、お肌の敏感な方や、違和感を感じた方は、使用時間を短めにすることをおすすめします。

肌にやさしくあて、なでるように
動かします。

注意

- 肌に押しつけたり、こすりつけたりせず、筆の先端が肌に軽く触れる程度で使用する。
- 筆は、肌の同一部位にとめず、移動させる。
  （肌トラブルの原因）
- 目のまわりには使用しない。（トラブルの原因）

・使用中、筆に含んだ泡が少なくなってきた場合、泡立てボウルの中に残っている泡を足します。

■筆の毛足調整機能について

毛足調整つまみを持ち、引き上げると筆の長さを短くすることができます。
筆のコシが強くなり、しっかりとした洗い上がりになります。
小鼻周辺などの凹凸部や、念入りに洗顔をしたい場合にお使いください。

毛足調整つまみ

注意

- 使用後は、必ず引き上げたつまみを元に戻してください。
  （筆の変形の原因）

4 使用後、操作パネルのスイッチを押して「OFF」にする。

・スイッチを入れて2分間経過すると自動停止します。

5 肌に洗顔料が残らないように、しっかりと洗い流す。

お手入れ

■本体は水洗いできます。

①本体についた洗顔料を洗い流す。
②本体の水滴をふき取り、乾燥させる。

⚠注意	**電池カバーをはずしたまま水洗いしない。** (本体内部に水が入り故障の原因)

注意

- 本体を振って水切りしない。
  （電池カバーや筆がはずれる原因）
- 直射日光の当たるところ、高温になるところでは乾燥させない。（防水ゴムの劣化による故障や本体が変形する原因）
- ドライヤーなどの機器で乾燥しない。（故障の原因）
- 子どもの手の届くところに置かない。

■筆はしっかりと水洗いします。

［毎回のお手入れ］

本体から筆をはずし、しっかりと洗い水気を切る。

・水またはぬるま湯でしっかり洗ってください。
・筆の根元から毛先に向けてしっかりと絞り水気を切ります。

- **40℃以上の熱湯は使用しないでください。**
  （故障の原因）
- **筆の毛を強く引っぱらない。**（毛が抜ける原因）
- **使用後は、毎回しっかりと洗ってください。**
  （筆の寿命が短くなる原因）

注意

- 筆を取りつけたまま本体を振って水切りしないでください。
  （筆がはずれる原因）

［2週間に一度の念入りなお手入れ］

①本体から筆をはずし、しっかりと洗ってから本体に取りつける。
②泡立てボウルに水をため、泡立てモード時と同じように本体をセットする。

③操作パネルのスイッチを押し、泡立てモード状態にします。
・水の中で筆が回転します。
・流水を使用するとさらに効率よく洗えます。

注意
● 使用するたびに念入りなお手入れをしない。
（筆の寿命が短くなる原因）

④筆の根元から毛先に向けてしっかり絞り、水気を切ります。

■お手入れ後は、筆を泡立てボウルのつり下げ部に取りつけて乾燥させます。

・筆をはずした本体は、泡立てボウルに置きます。

- 湿気の少ないところに保存する。
- 本体の汚れは、水か薄めた台所用洗剤（中性）を含ませて固く絞った布でふき取ってください。

注意 アルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しない。
（変形、変色する原因）
直射日光の当たるところ（夏期の自動車内など）、熱器具の近くに放置しない。（変形、変色する原因）

使い続ける事で筆の色（黒色）が少し薄くなることがありますが、使用上問題はありません。
（お使いの洗顔料やお手入れの状態にもよります。）

「故障かな」と思ったときは

次の点検をしてください。

症状	点検するところ	直しかた
動作しない。	電池の入れかたを間違っていませんか。	㊉㊀を確認して入れ直してください。
	電池が消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
・泡立てモードで筆が回転しない。または遅い。 ・洗顔モードで筆が振動しない。または弱い。 ・モードが切り替わらない。	電池が消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。
泡立ちが悪い。	水分は足りていますか。	保護キャップを使い、泡立てボウルの中に水を足してください。
	洗顔料は足りていますか。	洗顔フォーム、パウダーなどは普段お使いの量、石けんは10回程度円を描くように筆に含ませます。
	電池が消耗していませんか。	新しい電池に交換してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

トラブルQ&A

Q1.使用中に刺激を感じる。

- 筆にしっかりと泡は含まれていますか？
  →泡が少なくなったら、その都度泡立てボウルの泡を含ませてください。
- 泡立てモード（回転）で使用していませんか？
  →洗顔モード（振動）で使用してください。
  ※それでも肌に違和感を感じる場合は、使用を中止して専門医にご相談ください。

Q2.使用できる洗顔料はどのようなものですか。

- P.8に記載してあるものをお使いいただけます。
  ただし、手作りの洗顔料、スクラブ系配合やピーリング作用のある洗顔料、泡立たないタイプの洗顔料は使用できません。

Q3.メイク落としに使えませんか。

- 本器でメイク落としはできません。
  クレンジング用のオイル、クリーム、ジェルなども使用できません。

Q4.強く押し当てた方が汚れが落ちやすいのではないか。

- 泡を振動させて汚れを浮かせて落とすため、肌にやさしくなでるように動かしてお使いください。

Q5.製品を家族など他人と共用できますか。

- 衛生上の理由から、共用できません。

Q6.使用できない肌の具合はどのような場合か。

- 6ページの安全上のご注意に記載した方や部位には使用できません。

Q7.筆の寿命はどのくらいですか。

- 交換の目安は6か月です。
  使用頻度やお手入れ具合にもよりますが、使用中肌に刺激を感じるようになったり、触り心地が明らかに変わってきたら交換してください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へ
なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、
ご不明な点は下記窓口にご相談ください。
※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。

商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34
(受付時間)　9:00～17:30(月～土)
9:00～17:00(日･祝日)

年末年始は休ませていただきます。
携帯電話、PHSからもご利用できます。

修理に関するご相談はエコーセンターへ

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87
(受付時間)　9:00～19:00(月～土)
9:00～17:30(日･祝日)

携帯電話、PHSからもご利用できます。

- 「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。
- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

消耗品・別売品

交換用の熊野筆®を用意しています。

■本体に取りつける筆は消耗品です。
早めに別売りの筆と交換してください。
交換の目安は、1日に1回使用し、正しい使い方(8～11ページ参照)、お手入れ(12～13ページ参照)をしていただいた場合。

- 筆 …… 約6か月

■日立の家電品取扱店でお買い求めください。

- 泡立て洗顔エステ 熊野筆®　(WB-F1)

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）つづく

この商品の保証とアフターサービスについては、日本国内においてのみ適用します。

保証書（一体）

● **この商品は保証書つきです。**
保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げの日から1年間

修理を依頼されるときは　持込修理

14ページの『「故障かな」と思ったときは』を調べていただき、なお異常のあるときは、使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

■ **保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■ **保証期間が過ぎているときは**
修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■ **修理料金のしくみ**（修理料金＝技術料+部品代）

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。

保証とアフターサービス（必ずお読みください。）

補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この泡立て洗顔エステの補修用性能部品を製造打ち切り後5年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

- 修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または16ページのお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

電　　源	DC3V 単3形アルカリ乾電池(LR6)　2本
質　　量	約180g　[筆装着時、電池含む]
付 属 品	熊野筆®、泡立てボウル

製品を廃棄するときのお願い

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。ご使用済み製品の廃棄に際しては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。

販売元：株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814　東京都新宿区新小川町6-29アクロポリス東京
製造元：日立マクセル株式会社
〒822-1296　福岡県田川郡福智町伊方4680

MEMO

日立泡立て洗顔エステ保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※型　　式			保証期間	本体：**1年**（筆は除く）
※お買い上げ日		平成　　年　　月　　日		
※お客様	お名前	様		
	ご住所	〒 電話　　（　　）		
※販売店	住所 店名	〒 電話　　（　　）		

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   （イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
   （ニ）車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
   （ホ）業務用など一般家庭以外で使用されて生じた故障または損傷。
   （ヘ）本書のご提示がない場合。
   （ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立リビングサプライ
〒162-0814　東京都新宿区新小川町6-29 アクロポリス東京
電話 お客様相談センター 0120-3121-11